令和７年度
決算状況

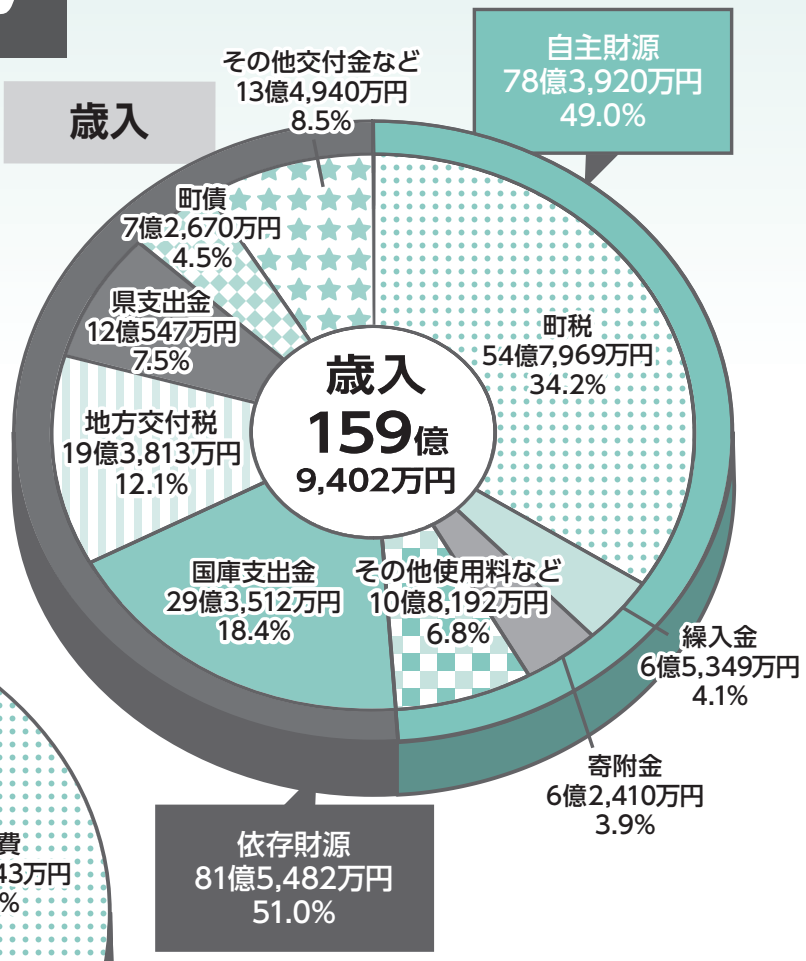
令和7年度決算が9月町議会定例会で認定されました。昨年度どのくらいの収入があり、どのような事業や目的に支出したのか、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、決算概要と財政状況をお知らせします。

一般会計決算の状況

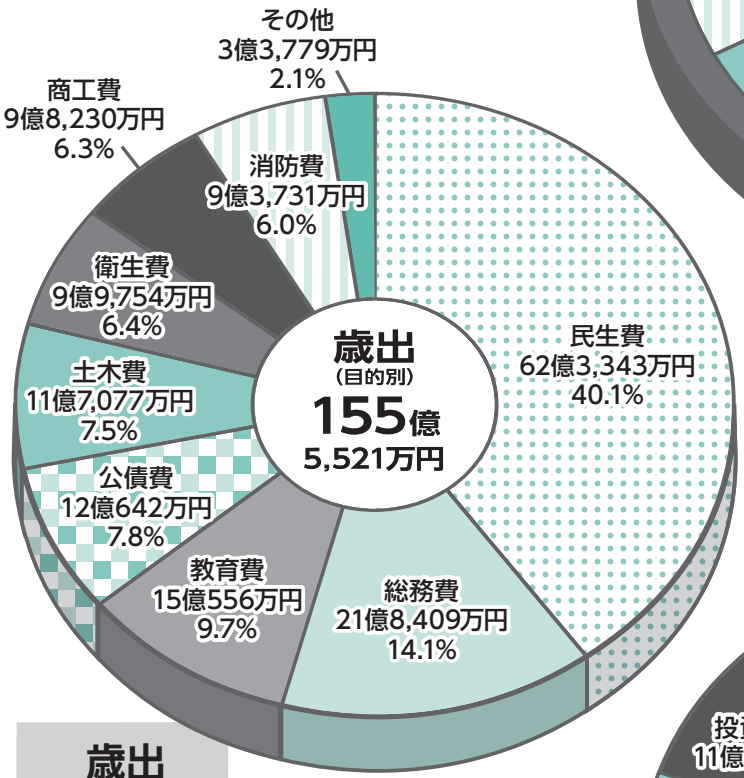
令和7年度一般会計の歳入は159億9,402万円、歳出は155億5,521万円で、歳入歳出差引額は4億3,881万円です。このうち、翌年度へ繰り越すべき財源4,210万円を差し引いた実質収支額は3億9,671万円となり、令和6年度と比べて減少しました。

※実質収支額とは、その年度の収入から支出と翌年度に使う分を差し引いた残りの額です。

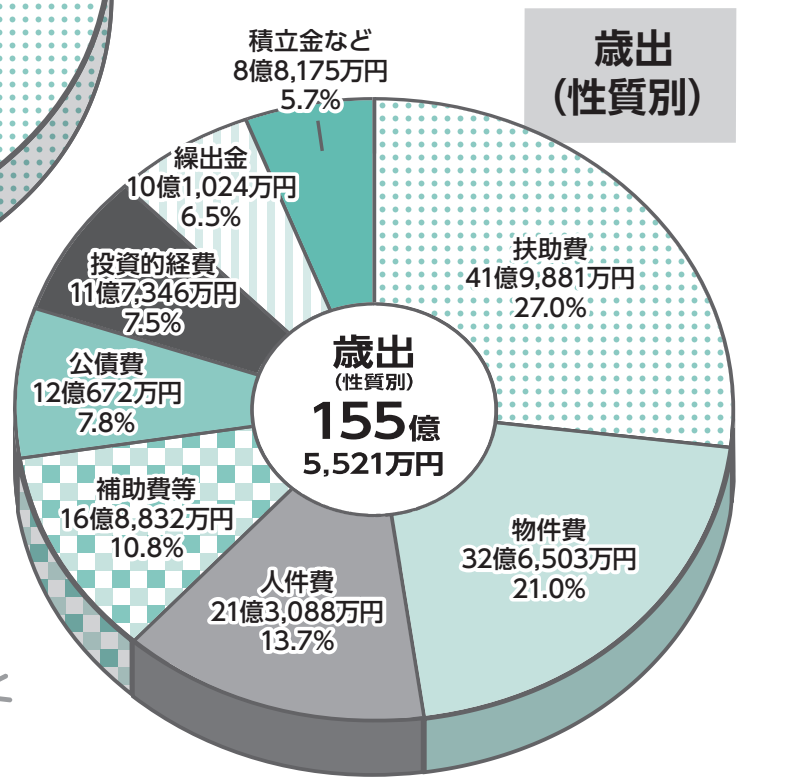
歳入



歳出（目的別）



歳出（性質別）





歳　入

前年度に比べ 1,484万円の微増となりました。

●主な増額要因

区画整理事業により整備した土地や建物の利用が始まったことなどから、固定資産税が増加しました。加えて、国から交付される地方交付税や、事業実施に対する国の補助金が増加したことにより、歳入総額は159億9,402万円となり、前年度と比べて1,484万円増加しました。

●ふるさと応援寄附金

令和7年度決算においては、令和6年度の決算額を下回る結果となりましたが、全国の寄附者の方々から約6億2,000万円のご支援をいただきました。

引き続き、各種事業実施のための財源確保と安定した財政運営に努めます。

歳　出

前年度に比べ 1億6,985万円の増額となりました。

●歳出増となった主な目的別事業内容

①民生費

子育て世帯の負担軽減と保育環境の充実を図るため、児童手当制度の拡充や保育施設への運営費の給付が増加したことによるものです。

②衛生費

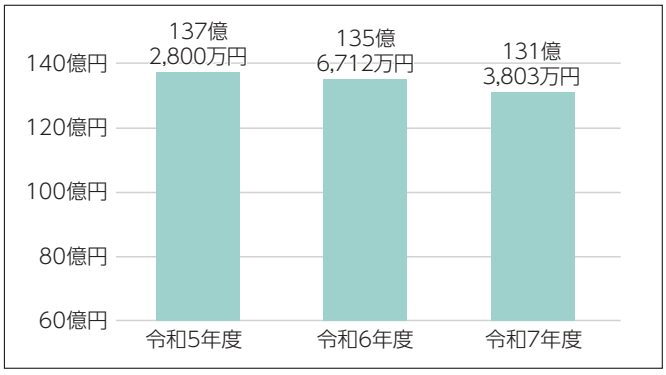
物価高騰等による町民の生活負担を軽減するため、水道基本料金を減免し、その財源として水道事業会計への繰出金が増加したことによるものです。

③消防費

災害時の情報伝達体制の強化や地域消防力の充実を図るため、防災行政無線システム等の更新や消防団車庫兼詰め所・ホース乾燥塔の整備を実施したことによるものです。

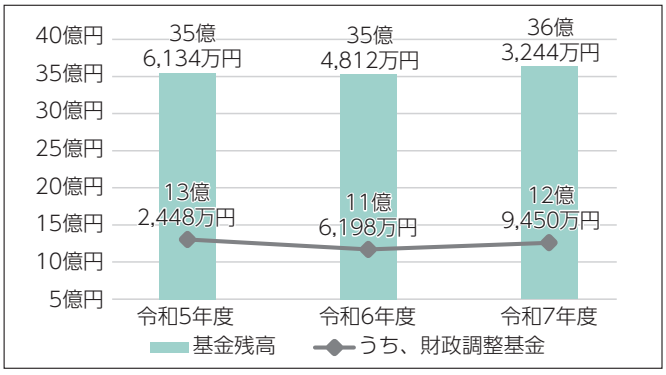
■ 町債残高

町債は町の借金に当たります。令和7年度末の町債残高は、前年度末に比べ、4億2,909万円の減額となりました。



■ 基金残高

基金は町の貯金に当たり、そのうちの財政調整基金は、いざという時に取り崩すための貯金です。令和7年度末の基金残高は、前年度末に比べ、全体で8,432万円（うち、財政調整基金1億3,252万円増額）の増額となりました。



歳出（性質別）円グラフ用語解説

■ 繰出金 一般会計から特別会計に支出される経費	**■ 公債費** 町が借り入れた地方債の返済に要する経費	**■ 人件費** 議員報酬や町職員等の給与等の経費	**■ 扶助費** 児童福祉法や老人福祉法等の法令に基づき、被扶助者に対して、その生活を維持するために支出される経費
■ 積立金など その他、基金への積立金、施設の維持補修費等	**■ 投資的経費** 道路、橋りょう、公園、学校、町営住宅の建設等社会資本の整備に要する経費	**■ 補助費等** 一部事務組合や町内の団体等に補助する経費	**■ 物件費** 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費の総称

令和７年度一般会計決算
まちの家計簿

町の会計を家計に例えてみると…

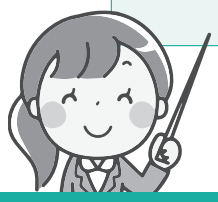
このデータは、令和7年度一般会計の歳入・歳出決算総額を、町民1人当たり（人口：35,849人）の金額に換算したものです（千円単位で四捨五入しています）。

収　入

給料（町税）	153,000円
副収入（使用料など）	30,000円
親からの仕送り：使途自由（地方交付税）	54,000円
親からの援助：使途限定（国・県支出金）	116,000円
臨時の給付金（国からの交付金など）	38,000円
貯金の取り崩し（繰入金：基金の取崩）	18,000円
親戚や友人からのご祝儀（寄附金：ふるさと納税）	17,000円
借金（町債）	20,000円
収入合計	446,000円

支　出

食費などの生活費（人件費）	59,000円
光熱水費や日用品購入などの雑費（物件費）	91,000円
家や車の修理費（維持補修費：道路や施設の修繕等）	8,000円
家族の医療費・福祉費（扶助費）	117,000円
親戚や友人との交際費や会費（補助費等）	47,000円
家のローン・借金の返済（公債費）	34,000円
貯金（積立金）	12,000円
将来のための投資や貸付（投資出費・貸付金）	4,000円
子どもへの仕送り（他会計への繰出金）	28,000円
家の増改築費（投資的経費：道路や施設の建設費等）	33,000円
支出合計	433,000円



収入の主なものは給料15万3千円、親からの仕送り、援助17万円だね。他にも副収入や臨時の給付金等の収入でまかなわれているんだね。

支出の内訳を見ると、食費、光熱水費等、修理費、医療費などの生活費に27万5千円もかかっていることがわかるね。他にも、借金の返済や町の資産価値を向上させるための家の増改築費など様々な支出があるんだね。



収支差額（剰余金：次年度へ繰越・基金へ積立）　13,000 円

使わなかったお金は貯金へ積み立てます

まちの家計のチェックポイント

今後の家計を考えると、親からの仕送りや援助が今後も同じように見込めるとは限りません。そのため、給料や副収入にあたる自主財源の確保に努めるとともに、生活費の見直しなど、計画的な家計運営が必要です。

また、将来に過度な負担を残さないよう、必要な修繕や整備には適切に投資しながら、健全で持続可能な財政運営を進めていくことが重要です。

特別会計決算の状況

会計名	歳入総額	歳出総額	差引残高
国民健康保険	31億6,164万円	30億9,399万円	6,765万円
介護保険	25億3,253万円	24億5,758万円	7,495万円
後期高齢者医療	5億217万円	4億9,256万円	961万円
町営墓地	1,183万円	1,039万円	144万円

特別会計とは…
一般会計とは別に、保険料など特定の収入で事業を行う会計

企業会計決算の状況

区　分		収　入	支　出	差引額
水道事業	収益的収支	10億8,282万円	9億7,823万円	1億459万円
	資本的収支	9,885万円	4億8,931万円	△3億9,046万円
下水道事業	収益的収支	12億8,574万円	12億4,765万円	3,809万円
	資本的収支	2億2,073万円	4億545万円	△1億8,472万円

※各差引額の不足額は、消費税および地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

企業会計とは…
一般企業のように、利用料金などの収益で運営する会計

令和７年度決算 財政状況

財政指標は、各年度決算の数値から自治体の財政状況を測る「ものさし」のようなものです。すべての市町村で数値を算出しています。

区　分	令和７年度	令和６年度（県内平均）	用語解説
財政力指数	0.78	0.78 (0.53)	市町村の財政運営能力を示す指標。 「1」に近いほど財政力が強いとされています。
経常収支比率（%）	92.4	93.4 (95.0)	財政構造の弾力性を示す指標。 この割合が高くなるほど「余裕がない状態」であることを示します。

健全化判断比率

利府町の財政運営は、国の基準をすべてクリアしています！

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、財政の健全度を測る４つの指標と公営企業（水道事業・下水道事業）の資金不足比率について算定した結果を公表します。

なお、「早期健全化基準」を上回ると自主的な財政改善が必要となり、「財政再生基準」を上回ると国などの管理下で財政再建に取り組むことになり「財政破たん」とみなされます。

指標名		令和７年度	早期健全化基準	財政再生基準	経営健全化基準	用語解説
実質赤字比率（%）		－ ※	13.69	20.00		町の一般会計で、赤字があるかどうかを示す指標。
連結実質赤字比率（%）		－ ※	18.69	30.00		町の一般会計と特別会計を合わせた会計で、赤字があるかどうかを示す指標。
実質公債費比率（%）		6.9	25.0	35.0		過去3か年で、町の借金の返済額がどのくらいだったかを示す指標。
将来負担比率（%）		39.4	350.0			将来にわたって、町の借金の返済見込額がどのくらいかを示す指標。
資金不足比率（%）	水道事業	不足なし			20.0	公営企業会計で、資金不足があるかどうかを示す指標。
	下水道事業	不足なし			20.0	

※実質収支・連結実質赤字比率が黒字であるため、"－" で表示しています。

問　財務課　財政係　☎767-2116